

	<p>で、ちょっと、今現在の状況がちょっと落ち着いているということで、開催したんですけども、予断を許さない状況が続いております。私のこだわりがあって、毎年1回は顔を合わせようというふうに考えております。というのは、いざ問題が起こった時に顔を知らない関係だと活動できないと思ってしまして、1年に1回は顔を合わせて会をしようということで、今日開催させていただきました。短い時間にはなりますが、本日はよろしくお願いたします。</p>
<p>事務局（課長） 曾我委員長</p>	<p>それでは、会議の進行につきまして、曾我委員長にお願い申し上げます。 それでは、議事の（1）に入りたいと思います。 「南あわじ市におけるいじめ問題の現状等について」、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>学校指導主事 曾我委員長 蔭山副委員長</p>	<p>（説明） 委員の皆さま、ご意見、ご質問がございましたらお願いします。 ちょっとお聞きしたいんですが、そもそも、いじめの定義に関わるようなことかなと思うものがありました。いじめ事例の中で、事例だけでなくて対応を示していただいているんですが、小学生の事例の10番ですね。ジャンケンで負けた子がかわいそうだと言われたので、Aちゃんが代わってあげて、家で私が勝ったのに、と辛くて泣いた事例があったと。これもいじめになるんだなって。</p>
<p>学校教育主事 蔭山副委員長</p>	<p>保護者からこんなこと何回かあったんですよって言われないと、学校も様子を見ながら指導していきたいと言わないのかなと思います。 懸念されるのは、Bちゃんにそういう思いがなくて、BちゃんがCちゃんを見て普通にかわいそうやな、って言っただけだとしたら、それでこれもしいじめになるとしたら、子どもはもう何も言えなくなりますよね。自分のその時に思った気持ちとか考えを、これがいじめ対象になってしまうと自分の表現をちょっと押さえないといけないってことになりますね。</p>
<p>学校教育主事 蔭山副委員長</p>	<p>この先生が偉いと思う点は、子どもに指導してないところです。保護者に今後観察しますって言っているの、誰がどうなのか、それとも誰か発達障害があつてこう泣いているのか、というような点をちょっと観察しますということになっています。</p>
<p>蔭山副委員長 学校教育主事</p>	<p>それでいじめ事例に上げてるんですね。 経過観察3ヶ月いるということで上げてきたんだと思います。推測の部分もありますが。</p>
<p>蔭山副委員長</p>	<p>確かにこの行間で見えない部分もたくさんあるんだろうと思うんですけど、見過ごさないのは大事なんだけど、拾いすぎると、子どもさんがちょっと窮屈になるかな。それが結局、情緒的にいろんな表現ができないってなって、それが地下に潜っていきますので、これはちょっと心配だなと思いました。</p>
<p>学校教育主事</p>	<p>この調査では、必ず学年が出てきます。ここには書いていませんが、発達段階にもよるかなとは思いますが、今先生がおっしゃったように、</p>

<p>曾我委員長</p>	<p>本当に丁寧にみていくことは大変なことです。</p> <p>蔭山先生の質問と同じことを思って聞いていたんですが、これはちょっといじめとカウントするのはどうなのかなって私も思いました。背景要因がおそらくあって、AちゃんとBちゃんの過去の関係性を踏まえると、何らかその心理的な負担っていうのが、Aちゃんに及ぼされていていじめというふうになるのかなと思ったんですけど、ここだけの情報ですとBちゃんがかわいそうといった行為、これがいじめに当たるのか。これはちょっと行き過ぎかなと私も思いました。後の方で説明しようと思っているんですけど、基本は今日の資料6ページ、いじめ防止対策推進法の条文が一部載ってますけど、第4条には児童等はいじめを行ってはならない、と書いています。その観点から、Bちゃんがかわいそうと言うことを禁止されるべき行為かという、違うでしょう。なので、やっぱりいじめではないというふうに一般的にはなると思います。だから、多分、背景事情があると思いますので、そのあたりも情報も含めてお聞きするとなるほどと思うことがあるかもしれません。</p>
<p>蔭山副委員長</p>	<p>過小評価はもちろんだめで、過剰なことも子どもさんに対しては、ちょっと影を落とすかなと思います。</p>
<p>曾我委員長 学校教育主事</p>	<p>他の方、ご質問やご意見などございますか。</p> <p>積極的認知という点では、事前に子どもたちの特徴をよく見るといったところでは役立つと考えます。行動制限とかそういうことに繋がらないように、子どもたちの対話や対人関係の向上で解決できるような主体的な取組を、各学年で展開できたらいいと思っています。</p>
<p>岡委員</p>	<p>感想ですけれど長期欠席のところ、小学生、中学生の13番のところは無気力、不安の理由のところ、一部わからないというのが入っているとお聞きしました。長期欠席の原因にいじめというものがあるかもしれない、と感じたんですが、わからないということ置いておくものなんでしょうか。関係性を強固にしていかなければわからないから、次に発展するのは難しいんですかね。いじめが根底にあることもあるような気がします。</p>
<p>学校教育主事</p>	<p>自分自身もわからない、コロナ禍による不安でよくわからない感情もあるかなと思います。何が理由なのかって最初は聞けても、それがまただんだんわからなくなる。</p>
<p>蔭山副委員長</p>	<p>なぜなのかっていうのを本人もよくわからない。もちろん、言葉にしにくいついていう場合もあると思いますし。</p>
<p>曾我委員長</p>	<p>無気力とか増えているんですか。コロナの影響によって増えているかもしれないですね。</p>
<p>学校教育主事</p>	<p>例年と同じくらいと言えば、例年と同じくらいです。</p>
<p>蔭山副委員長</p>	<p>おそらく時代に関係なく、不登校理由を何かしら理由をつけて、統計的に整理しようと思うと、この13番が一番多くなりますね。ここにはめるしかない。</p>
<p>松坂委員</p>	<p>この不登校状態が続いている理由のところの10番。小学校はゼロなんで</p>

	<p>すが、中学校で親子関係をめぐる問題、とありますがどんなことがありますか。</p>
学校教育主事	<p>子どもが親に対してひどい罵声を浴びせたり、親に対しての問題行動があげられます。</p>
松坂委員	<p>相手がこう言ったらどういう風を感じるか。いわゆる共感力ですね。そういうのが育ってくれば、いじめは減ってくるのではないかと思う。自分が相手にされたことが嫌だったから人にはしない、という風に成長していけば変わってくると思う。</p>
曾我委員長	<p>何か関係性があるんですよね。やっぱりそこは、スクールカーストじゃないけど、Bさんの方が力関係が強いかもしれませんね。</p>
蔭山副委員長	<p>想像を色々ふくらましてしまいますね。</p>
学校教育主事	<p>できるだけ聞くようにしています。そのあと、どうだったのかと連絡をするようにしています。</p>
蔭山副委員長	<p>9番の先生の対応で、経過観察っていうのを書いていらっしゃいますけど、経過観察っていうのは大事だというふうに思います。</p>
曾我委員長	<p>その他に皆さんご意見等ないでしょうか。現場の先生はとても大変だと思います。</p>
学校教育主事	<p>これらいじめの事例についても一つひとつ対応しないといけません。そのうえ今年GIGAスクール構想が始まっております。また、南あわじ市では校務支援システムを全面使用する年でもありました。</p>
曾我委員長	<p>校務支援とは、データを一元化するものですか。</p>
学校教育主事	<p>どの学校に行っても同じような様式等を使うことができ、頑張れば業務改善ができる。独自のデータを利用していたものを一律の様式で成績とかもつけられるように、と実施しています。それぞれの自治体でやらないといけなくなっていて、計画的に今年やることにしていたんです。すべての先生の業務改善につながるような校務支援システムです。</p>
曾我委員長	<p>今は業務負担増ですね。使いこなせるのであれば使えると思います。</p>
岡委員	<p>使えそうなシステムなんですか。</p>
学校教育主事	<p>モデル校で実施して3年目、成績処理等の事務がすごく早くなったと現場の声を聞いています。3年はかかるなと感じました。</p>
松坂委員	<p>データベースが完成すれば早いですね。事前の資料の打ち込みが大変なんですけど。</p>
曾我委員長	<p>地道に進めていかないといけないですね。他市でもあるんですよ。宝塚市でも導入されていて、慣れたら残業時間も減ってきたという効果も聞きました。指導要領を作成する時間も短縮できたとか。通知表のデータとリンクしてるので、半日か一日ぐらいかかっていたものが、2時間ぐらいでできたとか。役に立っているみたいですね。</p>
学校教育主事	<p>子どもと遊ぶとか、十分に接する時間を作れるゆとりが出てくると思います。</p>
曾我委員長	<p>議事の一つ目はこれでよろしいでしょうか。次に、議事の(2)、「県内外</p>

	<p>他市町おけるいじめ問題の現状等について」、今まで他市において関わってきた経験等を踏まえて私の方からご紹介をさせていただきます。</p> <p>(説明)</p> <p>委員の皆さま、ご意見、ご質問がございましたらお願いします。</p>
岡委員	<p>確かに早期対応して、複数の教員で対応しましたと一番最初が肝心だと思いますので、それに尽きると思います。</p>
松坂委員	<p>関係者みんなを巻き込むということですね。家庭も含めて。大きくなってくると、例えば、自殺なんか起こってしまいますしね。感情的になってきますし。</p>
蔭山副委員長	<p>曾我先生がスクールロイヤーをされている東播の学校の素晴らしい対応を紹介していただきました。教育事務所管轄の学校はマニュアルで共有しているんですか。</p>
曾我委員長	<p>マニュアルはないみたいです。</p>
蔭山副委員長	<p>そうですか。各学校でこれでいきましょう、私たちはこれでいきましょうっていう感じで学校ごとに対応されているということですか。</p>
曾我委員長	<p>一事例です。もう一つ全く別の地域の別の学校でもありました。どっちももうまくいってるなと思ったので紹介させていただきました。</p> <p>やっぱり、その先生方が言うには、管理職の決断が大きい。そういう良い事例というのは、当然水平展開しなきゃいけないけど、こういう事例があるということを展開してかないと、良くないかなと。他方で対応がまずい学校もあるんです。同じ管轄下でも、担任1人で頑張ってる、担任1人の責任になってしまっているんで親から担任が責められて、ちょっとかわいそうかな、というケースもあります。</p>
蔭山副委員長	<p>確かにマニュアル化することのプラスとマイナスがありますよね。</p>
学校教育主事	<p>県の教育委員会から出ているマニュアルがあります。組織的な対応で担任が困り込まないようにということで文章化されていて、早期発見早期対応ということで、組織的に対応し、こういうことは重大事件、これは重大事態として扱いなさい、といったことが書かれています。</p>
曾我委員長	<p>マニュアルに書いてない実践例がやっぱりあります。実績、そういう情報を共有しなきゃいけない。</p>
蔭山副委員長	<p>本当に、管理職の意識とか決断力が大きいので、管理職の先生の意識を高めていただきたいなどは思いますね。マニュアルにすると、やっぱりそれが生きたものになかなか対応がなりにくい。この通りやりましょうっていうところに、先生がきちんと血とか肉が入っていかないところがありますよね。</p> <p>下の先生方は何とかして欲しい。管理職をよく見ている、こうして欲しいとか、フォローして欲しいとか、これどうしたらいいんですか、指示してくださいっていうふうに本当に思っているらっしゃる。そういう声をよく聞きます。</p>
曾我委員長	<p>若手の教員はこうしたいというアイディアを持っていたりするんですけ</p>

<p>事務局（課長）</p>	<p>ど、年配の先生方には、遠慮している。引き出せばアイデアを出してくる。宝塚で今、全学校ヒアリングをやっていて、若い先生と対話するんですけど、いい意見を持っていると感じます。それはやっぱり引き出さないといけない。やっぱり若い人の力を活用するというか、マネジメントの問題だと思います。実際は難しいと思いますが。</p> <p>他にご質問とかご意見とか、よろしいでしょうか。</p> <p>では次第3、その他になりますが、いかがでしょうか。</p> <p>本日、予定されていた審議内容については、すべて終了しましたので、進行を事務局にお戻しします。</p> <p>本日は慎重、ご審議いただきありがとうございました。</p> <p>本日の会議録については、事務局で作成し次第、委員の皆さまへお送りさせていただきます、確認及びご決定いただくことにさせていただきますと思います。</p> <p>次回の委員会は、情報共有のために開催の場合、又は市長から諮問があった場合に開催ということになりますので、その際には委員の皆様にご連絡させていただきます、日程調整させていただきたいと思います。</p> <p>どうもありがとうございました。</p>
----------------	---